

第5期四谷地区協議会会議録

分科会名	第2分科会		開催回	平成 25年度 第2回
開催日	平成 25年7月16日(火) 14:00～16:00			
出席者	区民	委員 7名 他区民 2名	職員	出張所職員1名 生活福祉課職員1名 四谷高齢者総合相談センター職員1名 社会福祉協議会職員1名
主なテーマ	1 多世代交流関連活動について 2 高齢者向け体操教室の各会場の様子等の報告を交えた意見交換等 3 仮称自立支援センター設置に関する区担当者の計画説明（資料配布有） 4 その他の情報提供等			

1 多世交流関連活動（別紙チラシ参照）

○当日自然観察等の指導ボランティアをしていただく方の紹介を行った。

○公園サポーター申請報告等

- ・新宿区の公園サポーターに、中村委員を中心とした有志の方が登録（団体申請）を行った。
- ・名称「なんげんトープの会」 地区協議会とは独立した団体
- ・第2分科会の多世代交流活動を推進（実行）する組織として動く予定。
- ・第2分科会としては、組織として協力を行い、活動をひろめていく計画とする。
- ・今後は、多世代交流活動周知チラシに協力者として「なんげんトープの会」の名称を入れる。また、「なんげんトープの会」（公園サポーターとして）が独自活動をするときには、第2分科会委員も任意の協力を行う。

○最近のビオトープの様子について

魚の避難所として深くなっている部分と浅い部分がうまくつながっていなかったが、水面の調整により、生き物が自由に行き来できるようになり生息しやすい状況になった。今後も水量を増やすことを願いたい。

○観察会当日の計画について

- ・参加申し込み状況（7月30日現在）： おとな・5名 こども（6歳～4年生）・6名
- ・小鮒を30匹位試験的に放流する予定。
- ・植物の名前のプレート（パウチ加工）を作成し、当日つける。
- ・参加者には観察会修了賞を授与する。
- ・今回（観察会）初めて開催するので、臨機応変に対応していくこととする。
- ・植物、鳥、昆虫、水中生物 の各解説担当者を決定。
昆虫は四谷中学を卒業した現役高校生がボランティアで担当してくれることとなった。
- ・区にビオトープ専用掲示板の設置をお願いする予定。観察会当日、設置場所を検討する。

2 高齢者向け体操教室の各会場の様子等の報告を交えた意見交換等

会場・参加人数	開催状況等
四谷ひろば 40名前後 (登録者 5名前後)	<ul style="list-style-type: none"> ・連日の暑さにもかかわらず、参加者は40名を越した。10人程度の新規参加者がいらっしゃる。年齢層は60代くらいの方が最も多い。 ・体育館は空調がないが、風通しもよいので夏場も困らないと思う。 ・このまま増えるようであれば、後方では先生の動きが見えないので、先生にステージ上に上がっていただくことを検討したい。 ・体操チューブはピンク色に人気が集中するので購入時は留意したい。強さで色別されているが色にこだわる方もいらっしゃる。
新宿地域交流館 15, 6名参加	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル年間カレンダーを事務局で作成。 ・参加者への説明（協働開催について）も行い、混乱はなかった。 ・新規に始まった（高齢協が企画した）火曜講座の参加者数が伸び悩んでいる。一時間半は講座時間として長いように思われる。また、「講座」が堅苦しいように感じるのかもしれない。聞くより運動したいために通う方が多いのも理由かも知れない。木曜講座の様な地域による「受付」のコミュニケーションも地域の方が継続してくださる重要な要素とも思える。今後も様子を見て、来年度計画の検討事項としたい。 ・他の遠方地域から館に通う方との問題が続いている。皆が気持ちよく参加できるような、館利用の取決めを検討していただきたい。
霞ヶ丘 12名前後	<ul style="list-style-type: none"> ・通院等の理由で欠席も多いが、(参加者の)様子見ながら参加を促したい
本塩町ことぶき館 10名前後 【重要事項】	<ul style="list-style-type: none"> ・男性の参加者が毎回4名前後いらっしゃる。 ・10月半ばに予定されている施設改修工事の期間は、当初の予定では休講と考えていたが、坂町にある榊箕（ますみ）稲荷神社社務所集会室を借りて開催することを検討中。通常使用料金3時間3000円であるが、準備片付けを含め1時間30分の使用になるので、減額を交渉承中である。 ・都合により7月19日と26日は蔭山千賀子先生が代行する予定。 ●休講分の費用（講師料と会場費）は、新宿地域交流館会場での講座開催予算を流用し充当したいと考える。役員会で活動予算内の充当を申告することとした。 (上記案は7月23日の役員会で承認された。)

若葉 10名前後	<ul style="list-style-type: none"> ・固定していたメンバーが変わってきた。 ・新しい方の参加もある。
信濃町 シニア活動館 16名前後	<ul style="list-style-type: none"> ・男性が増えてきた。 ・参加者が多い時は、板の間にヨガマットを敷いて対応している。
四谷中学校 16名前後 ----- 花園小学校 20名前後	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の参加者は15名だった。会場の広さから考えると、もう少し増えてもいいかと思う。 ・7月13日に予定していた分が、レガス（新宿未来創造財団）の予約ミスにより会場が使えず中止とした。担当者はしっかりしていただきたい。他、選挙により7月20日は四谷中に変更した。

※その他意見

◎次年度の高齢者向け体操教室の開催には、旧ことぶき館を管理する業者との協働開催を推進していきたい。

3 仮称自立支援センター設置に関する区担当者の計画説明（資料配布有）

【担当者】：5年間限定として設置。建物はリース契約し、各設置個所を5年ごとに移動する。新宿区単独の事業ではなく23区協働事業である。

【委員】：経費がもつたないように思える。5年ごとに輪番でしているが、4か所で対応できるなら1か所で継続してはどうか？

【担当者】：現在のところ今のシステムとなっている。どの箇所も継続した設置を望まない以上持ち回りというシステムで公平性をとっている。

【委員】：女性も入所するのか？

【担当者】：女性は東京都の施設を利用いただく。

【委員】：ホームレスが入所するのか？

【担当者】：入所には審査があり、だれでも入れるわけではない。福祉事務所に相談していらっしゃるような働く意欲のある、比較的若い年齢層の方が入居予定。

【委員】：設置により、入居者に頑張っていたいただき就職できるよう、良い方向にすすんでいただきたい。

●関連質問

【委員】：自宅近所で、マンションの1室を細かく仕切り、生活保護受給者とみられる方々がネットカフェのような状況で生活している状況を知っている。指導していただきたい。

【担当者】：生活保護担当者が巡回して（生活状況を）確認するが、生活保護受給者以外の方が個人がどのような部屋に住むかまでは指導できない。その辺りは、むしろ消防署と連携して注意していきたい。

4 その他情報提供等

①四谷高齢者総合相談センター

(委員) 高齢者総合相談センターが配布した熱中症予防タオルが好評であった。

しかし、配布した会場と配布していない会場の不公平があるのは望ましくない。

配付基準に対して参加者にはどう説明すればよいか？

(回答) タオルは区が購入したものを配布している。体操教室参加者に配布しているのではなく、出張相談に来られた方に差し上げていると、ご理解いただきたい。

体操教室参加者には熱中症予防のお話を聞いていただいた上で配布している。

また、参加者には別途、某製薬会社より熱中症対策飲料のサンプルを配布させていただきたいがよろしいでしょうか？

→委員一同了承

【高齢者総合相談センター飲料サンプル配布予定日】

会場名 (略称)	訪問日	会場名 (略称)	訪問日
花園小	8/3	本塩町ことぶき館	8/9
四谷ひろば	8/6	四谷中	8/10
信濃町シニア活動館	8/6	ライトコート (若葉)	8/14
新宿地域交流館	8/8	霞ヶ丘町会集会所	8/15

②社会福祉協議会

「ボランティア体験事業」に関するキャンペーンを行っている。ご協力願いたい。

別紙チラシ配布

③コミュニティガバナンス研究会

本日、昨年度3月16日に開催した報告会の資料を配布させていただいた。

また、今年度も会議を傍聴させていただきたい。(役員会に依頼文を提出→役員会了承)

委員意見) ①発表しただけでこのまま終わらせるには、もったいない。研究をどのように活用していくかが今後の課題ではないか？

②協議会活動には10地区の差がある。他地区の活動も研究してはいかがか？

地区協議会連絡会の傍聴なども視野に入れてはいかがか？

●次回この研究報告書について時間をかけ皆で読み意見交換を行う。(リーダー発言)

次回日程

平成 25年8月20日(火) 15:30~17:30 会場:四谷特別出張所会議室

会議終了後 懇親会を予定しています。

※コミュニティガバナンス報告書を必ずお持ち下さい。欠席者には次回配布します。

